

一般質問発言通告書

発言順位 // 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

平成26年9月9日

三島市議会議員 土屋俊博 様

三島市議会議員 7 番 佐野 淳祥



質問事項1	市と市民の本当の協働を目指して
具体的内容	<p>三島市職員募集で、昨年度はA日程で大卒の一般事務において受験者203人中14人が採用されました。14.5倍の高い倍率です。職員数の減少が続く中、少数精鋭で市の業務を円滑に推進していくために、高い能力の人材が求められているものであります。</p> <p>今年度の要項では、『柔軟な発想』で、何事にも「積極果敢に行動」する「人間性豊かな人材』を謳い、豊岡市長も「知識だけでなく、市民との絆を持っていくコミュニケーション能力と熱い情熱を求めるとしております。</p> <p>そして、今の行政運営は、市民との協働によるまちづくりが欠かせません。多様化と人員縮小でその重要性は高まる一方です。住民の命を守る消防団、子どもの生きる力を育むボーイスカウト、社会教育を行う公益法人、自治会による町内行事、子供会やPTA、NPO団体など、まちを創る、人を育むためには、民間の力が必要であり、また維持が簡単ではない今こそ、こういった団体を市も率先して応援していく必要性を感じます。</p> <p>市が職員のプライベートを強制することはできませんが、「全体の奉仕者」として、地域においても「積極果敢に」関わっていただくために、どのように取り組んでおられるのか、以下について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新規職員への地域貢献に関する啓発はどのようにされているのか。 2 現状の把握はされているのか。 3 市職員のボランティア活動等の発表や表彰の場を設けたらどうか。 4 公益的な市民活動の参画や、地域活動に対する職員の関わり方について、市長の見解を伺う。
質問事項2	三島市文化振興基本計画について
具体的内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 三島市のスポーツ部門では、スポーツ年鑑を発行し、全国大会出場者への奨励金制度などを設け、その選手の栄光と功績を称え、市のスポーツ推進に大きな役割を果たしています。この度、三島市文化振興基本条例の制定を経て、基本計画を策定する準備が文化振興課のもと進められており、スポーツ部門にも同様の施策が求められるものと考えますが、以下について伺います。 <ol style="list-style-type: none"> ①文化芸術部門で、三島市から東海大会や全国大会に出場した方があったのか伺う。 ②文化芸術部門にも、奨励金として補助金の支援をしたらどうか 2 ガーデンシティは三島市が目指す「品格のある」まちづくりであります。水と緑、文化と歴史、花で構成されるとしています。このガーデンシティ構想にどのように文化芸術が含まれていくのか、碑文や文化芸術施設等の関わりについて伺います。 3 これまでに、当該分野で検討中の施策について、現状と計画を確認いたします。 <ol style="list-style-type: none"> ① ギャラリーやコンサート等で付与されるポイント制度導入の進捗について ② 芸術分野の受賞者や発展功労者の市民表彰制度の進捗について ③ 劇場法に基づく文化会館へのアートマネージャー等の設置について